

二十歳の決意

二十歳を迎えた今、思うこと



林 宙子さん
(谷 中)

私は現在、東京で一人暮らしをしながら専門学校に通い、音楽ライターになるという目標に向けて頑張っています。

一人暮らしを始めると、細々としたことからすべて自分自身で行わなければならず、家族の存在、友人の存在、故郷の存在が特別なものだと気づくことができました。いつでも

帰れる場所、故郷があることは、とても幸せなことです。

光町に帰つてくれば、家族や大切な友人があり、東京へ帰つても、友人や後輩など大切な存在がある。私はこれからもその大切な人たちに支えられて頑張ついくつもりです。

見えない将来に対する不安になることもあります。また、夢や目標があるから頑張ることができます。

「今」できることを、「今」から頑張つて、「今」思い描く未来予想図がいつか現実になればと思いません。

二十歳になつての決意



宮川伸二さん
(白 磯)

これまでの自分自身を振り返つてみると、小学校から高校まで野球でたくさんの時間を過ごしています。中学校ではキャブテンを務め、高校では軟式野球の全国大会に出場しました。このような思い出は、今まで自分を育てくれた親の愛情や、共に

これからは仕事に対して、より一層の責任感と向上心を持つて常に自身を厳しかったのですが、長年、野球で培ってきた根性と努力で頑張り、何とか乗り越えられました。

これからは仕事に対して、より一層の責任感と向上心を持つて常に自分を成長させ、早く役職に就いて、今まで大事に私を育てくれた親に感謝するとともに、その恩返しとして退職後の親を援助して、世話をしているよう一生懸命努力していきたいと考えています。

二十歳の時、今思うこと



花澤知代さん
(篠本三区)

私は今、幼い頃からの夢に向かって大学に進学し音楽を勉強しています。親の希望で習い始めた音楽ですが、今となつては私の将来を左右する大きなものです。音楽を勉強することを認めてくれた両親にはとても感謝しています。

大学生活も2年目が終わろうとしています。部活に打ち込み、良い友

スランプに陥ることもありました。そのような時、先生の温かい指導や優しい友達の励ましで乗り切ることができます。これからもこのような壁に打ち当たることもあるかと思いますが、周りの人々に支えられて乗り越えていくこと信じています。自分の将来に向けて後悔のないように頑張つていこうと決意を新たにしました。

成人の決意



越川春樹さん
(傍示戸)

私は今、二十歳という節目を迎えていますが、今までのことを思い返すと周囲の人達の支えがあつたからこそ、今の私があるのだと感じています。良き友人や恩師の存在が大きくなり、その助けによつて頑張つてくることができました。

現在、私は救急救命士になるため、日々勉強をしています。内容は難し

いものですが、救急救命士を目指すもの、やつてみて楽しいことなど色々あります。それらに向かつて諦めず、無理せず頑張つていけたらと思います。

これからは、今まで以上に友人を大切にし、お互いを磨き合つていただけるような関係にしていきたいと思います。

成人为えた私達には、夢や目標があります。それらに向かつて諦めず、無理せず頑張つていけたらと思います。

他の人の支えになり、1人でも多くの人の尊い命をこの手で救いたいと思っています。